

日本女性会議2016秋田大会 第8分科会

ともに生きる喜びをはぐくむ高齢社会

次 第

1. 事例紹介

「あきぎん長生き学校の取組み」

株式会社秋田銀行 経営企画部 池田 早紀子

コンセプトペーパーならびに授業予定 チラシ同封

「生きることの包括的支援～「秋田モデル」を全国へ～」

NPO 法人蜘蛛の糸 理事長 佐藤 久男

概要資料同封

休憩（この時間を利用してアンケートを回収いたします）

2. パネルディスカッション

取組紹介

「秋田市におけるエイジフレンドリーシティ（高齢者にやさしい都市）  
の取組」

秋田市福祉保健部長寿福祉課

エイジフレンドリーシティ担当課長 齊藤 恵美子

概要資料同封

パネルディスカッション

シンポジスト 株式会社秋田銀行 経営企画部 池田 早紀子

NPO 法人蜘蛛の糸 理事長 佐藤 久男

秋田市福祉保健部長寿福祉課

エイジフレンドリーシティ担当課長 齊藤 恵美子

コーディネーター

東京大学高齢社会総合研究機構特任講師 後藤 純

同封しているアンケート・質問用紙は、事例紹介終了後、会場内運営スタッフが回収させていただきます。

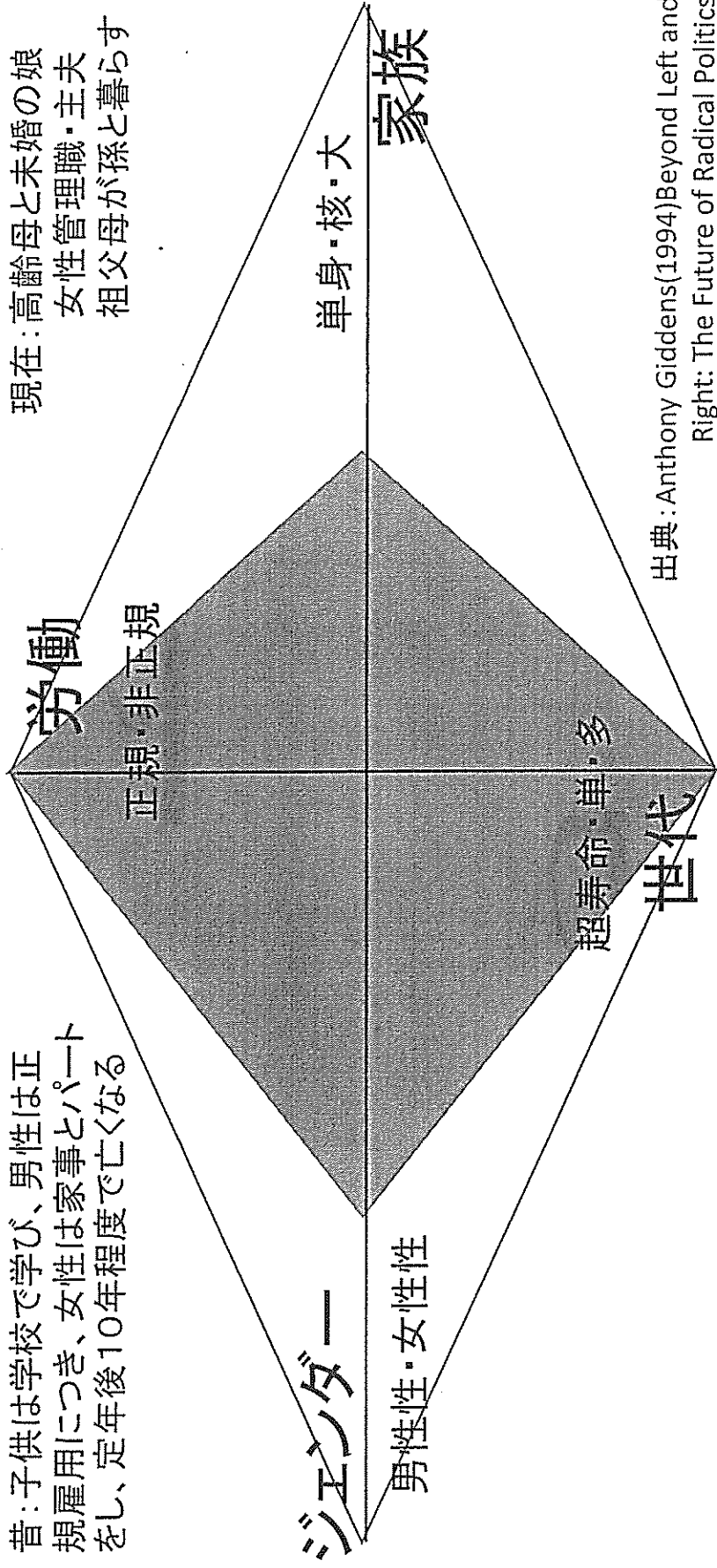
ご記載いただいた皆様からのご意見を、パネルディスカッションに反映させ進行いたしますので、ご協力の程宜しくお願いいたします。

# 超高齢社会を支える“選択縁”の可能性

多様性、超高齢社会、ともに生きる→新しい福祉の時代

昔：子供は学校で学び、男性は正規雇用につき、女性は家事とパートをし、定年後10年程度で亡くなる

現在：高齢母と未婚の娘  
女性管理職・主夫  
祖父母が孫と暮らす



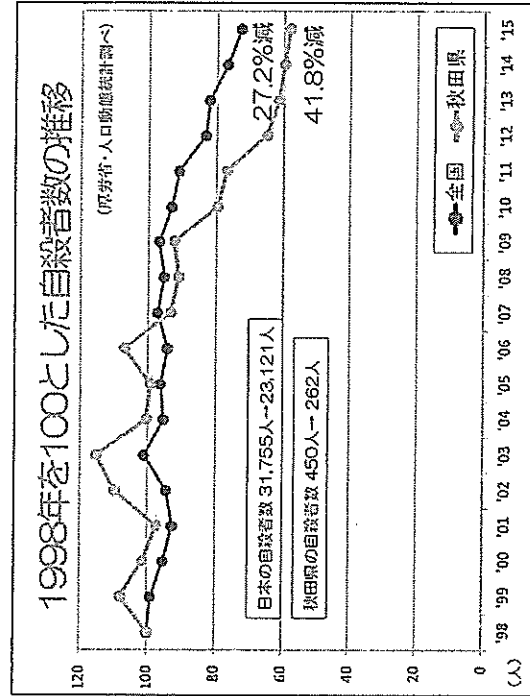
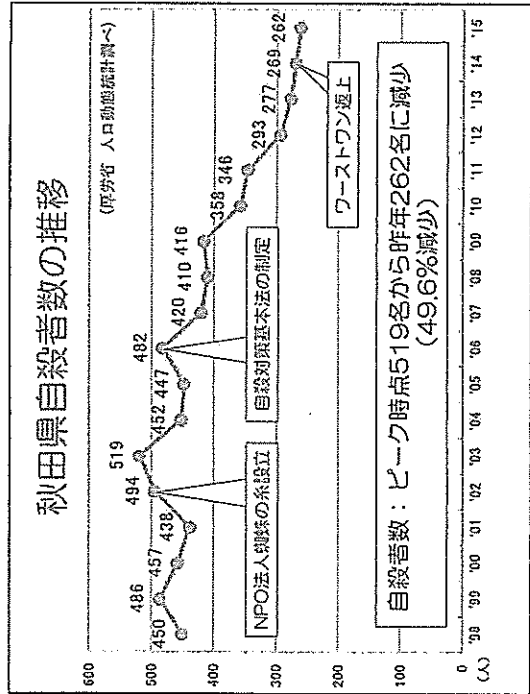
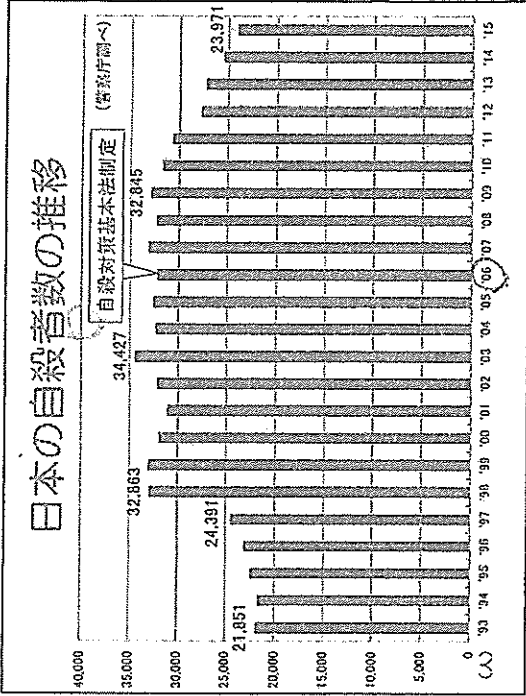
出典：Anthony Giddens(1994)Beyond Left and Right: The Future of Radical Politics

家族の“絆”から、対話を通じて一緒に作る“縁”による相互扶助  
超高齢社会の先進地秋田では、どのような社会を目指していくのか？

2016年10月29日  
日本女性会議2016秋田

# 生きることの包括的支援 ～「秋田モデル」を全国へ～

あきた自殺対策センター NPO法人 鞠の糸  
理事 佐藤 久男





# 長生き学校



長活きの秘訣を、学びあう。

## 平成28年度2学期(9～12月)授業予定

2学期の長生き学校は、秋田を生き活きさせるシニアの知恵とワカモノのパワーがぶつかり合います。

日時／開催地	テーマ／先生
--------	--------

9月14日(水)

13:30-15:30

秋田市

### スポーツの秋!

#### 秋田発オジスポ×世界のゆるスポ

年をとっても楽しめるスポーツのあり方を、秋田が誇る「500歳野球」の伊藤さんと、最近話題の「ゆるスポーツ」創始者の澤田さんが探ります。

神岡野球連盟 会長 伊藤 久さん(大仙市、68歳)

世界ゆるスポーツ協会 代表 澤田 智洋さん(東京都、35歳)

10月17日(月)

13:30-15:30

北秋田市

### コト起こし系女子、やっています。

#### ～女性が元気な秋田の秘密～

女性起業率がかつては全国ナンバーワンだった秋田。いつまでも自立して生きる女性のあり方を、高橋さんと首藤さんがそれぞれの視点からお話します。

エイジフレンドリーあきた市民の会 高橋 静子さん(秋田市、61歳)

㈱こめたび 代表 首藤 郷さん(横手市、36歳)

11月18日(金)

13:30-15:30

大仙市

### つくるのが楽しいか、食べるのが楽しいか。

#### ～料理が広げる仲間の輪～

秋田の寒天の魅力を伝え続ける照井さんと、シニア向け「メンズクッキング」を主宰するたなかさんが、食と仲間をキーワードに語り合います。

寒天名人 照井 律さん(美郷町、66歳)

㈱ワンダーマート 代表取締役 たなか のりこさん(横手市、47歳)

12月14日(水)

13:30-15:30

秋田市

### 「地域を活かす」コツを学ぼう

#### ～オジサンの知恵×ワカモノの知恵～

秋田市新屋のまちおこしに奮闘する富野さんと、東京から五城目町に移住して活躍する丑田さん。まちおこしにかかる世代を超えた想いを分かち合います。

新屋参画屋 理事長 富野 昭雄さん(秋田市、69歳)

ハバタク㈱ 代表取締役 丑田 俊輔さん(五城目町、31歳)

授業のお申込みは、授業開催の前月22日から月末まで秋田銀行各支店窓口にて受付します。開催会場については現在調整中のため、お申込み開始にあわせてご案内いたします。店頭にて募集要項をご確認のうえ、お申込みください。【お問合せ：あきぎん長生き学校事務局 電話018-863-1212(代表)】

## エイジフレンドリーシティ(高齢者にやさしい都市)について

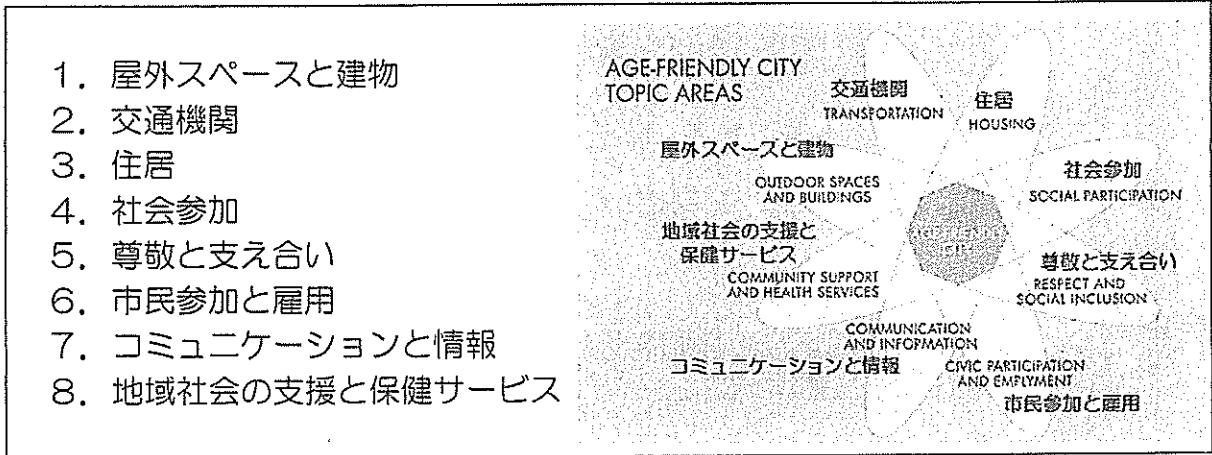
エイジフレンドリーシティとは「高齢者にやさしい都市」という意味です。

この考え方は、世界的な高齢化と都市化に対応するため、世界保健機関（WHO）が進めている、世界各国の都市・地域において高齢者にやさしい地域社会づくりの運動を広めるプロジェクトとして、2007年に提唱されました。

「高齢になっても地域社会で活動、活躍しながら年齢を重ねられるまち」を目指そうとするもので、エイジフレンドリーシティの実現のためには、次の“8つの領域”について検証が必要であるとしています。

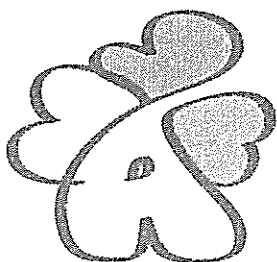
WHOは、2010年、この考え方に賛同する都市・地域間の情報交換や交流の促進を図ることを目的とする枠組み「WHOエイジフレンドリーシティグローバルネットワーク」を設立し、世界の各都市・地域に参加を呼びかけています。

WHOが示す8つの領域：（総合・相互作用による）



秋田市は、市民一人ひとりが高齢になっても、「支えられる人」ではなく、社会の「支え手」としていきいきと暮らすことができる「誰もが住んでよかったと思えるようなまち「秋田市」の実現を目指し、2011年12月、WHOエイジフレンドリーシティグローバルネットワークに、国内の自治体で参加しました。

エイジフレンドリーシティの実現のためには、多くの市民が主体的に関わり、その活動が市全体に広がっていくことが不可欠です。社会全体の意識変化を促しながら、行政、企業、団体、市民が共同体となり、地域全体でエイジフレンドリーシティの実現に向けた取組を推進し、我が国が誇る長寿社会をより豊かな社会にして、次世代に引き継ぐことを目指します。



エイジフレンドリーシティあきた

### 【お問い合わせ】

秋田市福祉保健部長寿福祉課（看護）  
 エイジフレンドリーシティ推進担当  
 直通電話 018-888-5666  
 E-mail ro-wflg@city.akita.akita.jp

# FAX専用申込用紙

平成28年度 秋田市エイジフレンドリーシティカレッジ 第1回リレーセミナー

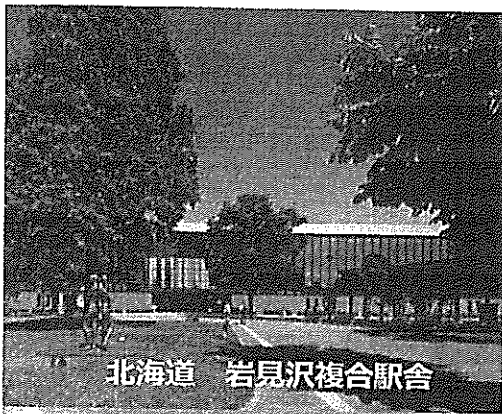
まちを支えるモノ、ヒト、コト

送信先 秋田市役所福祉保健部長寿福祉課  
エイジフレンドリーシティ推進担当

FAX番号 018-888-5667

代表者氏名 (フリガナ)	
電話番号	
申込人数	
手話通訳 (必要時のみ記入)	

お申し込みありがとうございました。



北海道 岩見沢複合駅舎

平成28年度秋田市エイジフレンドリーシティカレッジ  
第1回リレーセミナー

# まちを支える モノ、ヒト、コト



佐賀 わいわい!!コンテナプロジェクト

秋田県は、人口減少率と高齢化率が全国トップです。その県都である秋田市においても、地域の繋がりの希薄化が進行しつつあります。

本セミナーでは、まちに人の賑わいをもたらす設計で、グッドデザイン賞大賞を受賞した「岩見沢複合駅舎」や、佐賀市街に増え続ける空き地を活用し、中心市街地の活性化に効果をもたらした「わいわい!!コンテナプロジェクト」を手がけた建築家の西村浩氏を講師に迎え、世代を超えて人と人との繋がりが生まれるまちづくりについて講演いただきます。

皆さんにもできる「まちづくり」を探してみませんか？

平成28年

日時

11月16日(水) 午後7時-8時30分

入場無料  
定員150名

会場

秋田拠点センターアルヴェ 2階多目的ホール  
(秋田駅東口から徒歩1分)

講師

株式会社ワークヴィジョンズ代表取締役

## 西村 浩(建築家/クリエイティブディレクター)

1967年佐賀県生まれ。東京大学工学部土木工学科卒業、東京大学大学院工学系研究科修士課程修了後、1999年にワークヴィジョンズ一級建築士事務所を設立。土木出身ながら建築の世界で独立し、現在は、都市再生戦略の立案や、建築・リノベーション・土木分野の企画・設計など、広く意欲的に「まちづくり」に携わっている。

日本建築学会賞(作品)、土木学会デザイン賞、BCS賞、ブルネル賞、アルカシア建築賞、公共建築賞 他多数受賞。2009年に竣工した、北海道岩見沢市の「岩見沢複合駅舎」は、2009年度グッドデザイン賞大賞を受賞。



お申し込み・お問い合わせ

秋田市役所福祉保健部長寿福祉課  
エイジフレンドリーシティ推進担当

電話：018-888-5666 FAX：018-888-5667 メール：ro-wflg@city.akita.akita.jp

お申し込み時は、(1)代表者氏名 (2)電話番号 (3)申込人数 をお知らせください。

★手話通訳をご希望のかたは、お申し込み時にお知らせください。

FAXによるお申し込みの場合は、裏面をご利用ください。



大会テーマ

# みつめて みとめて あなたと私 ～多様性(ダイバーシティ)とは～

日本女性会議2016秋田大会を開催できますことは、大変光栄なことであるとともに、大きな喜びであります。

私たちは、たくさんの人たちとの関わりの中で生きています。大会テーマには、さまざまな思いや考え方の違いを尊重して受け入れ、性別や年齢、職業、国籍、障がいなどをこえて、一人ひとりが安心してありたい姿であることができる、多様性をみとめる社会をつくるため、いま、行動したいという思いがこめられています。

多様性を認め、全ての人々が自分らしく生き、暮らすことができる社会には、「自分も大切、あなたも大切。」を基本とした行動と「あなたの主張もきちんと聞きます、私も自分の考えをしっかりと伝えます。」というコミュニケーション力が求められます。

私たち秋田大会実行委員会は、準備の段階からこの行動とコミュニケーション力を意識しつつ、開催に向けて取り組んでいるところです。多様性を受け入れることから始まる、全ての人々が自分らしく暮らせる成熟した街づくりという普遍的な目的を胸に抱きつつ。

2016年秋、久保田城跡千秋公園で、多くの皆様とお会いして、語り合えますことを、心より楽しみにしております。

日本女性会議2016秋田実行委員会 委員長 中村 順子

会場

秋田県民会館(千秋公園入口)  
秋田市にぎわい交流館 ほか  
秋田駅西口から徒歩10分

10/28  
FRI

開会式  
記念講演  
交流会ほか






10/29  
SAT

分科会  
シンポジウム  
閉会式ほか

10/30  
SUN

エクスカージョン  
(体験型見学会)

ACCESS

-  空路 羽田空港から65分、大阪国際空港から85分、中部国際空港から85分、新千歳空港から55分→秋田空港
-  鉄道 東京から秋田新幹線で最短3時間37分→秋田駅
-  海路 新潟→秋田←苫小牧
-  高速道路 東京から東北自動車道約5時間→北上JCT→秋田中央IC→秋田
-  高速バス 新宿←約8時間30分→秋田  
仙台←約3時間30分→秋田

NAMAHAGE ダリア

世界的なダリア育種家と秋田県との共同開発によるオリジナル品種「NAMAHAGEダリア」は、日本フラワー・オブ・ザ・イヤー2013切花部門で最優秀賞を受賞。

シンボルマーク



日本女性会議  
2016秋田

写真家の巨匠、木村伊兵衛の代表作「秋田おばこ」をモチーフとして、様々な違いをみつめ、みとめる姿と秋田らしい素材で穏やかな空気感を表現しています。

主催 日本女性会議2016秋田実行委員会、秋田市

電話 018-826-9051 FAX 018-866-2129 E-mail [jwc2016akita@city.akita.akita.jp](mailto:jwc2016akita@city.akita.akita.jp)

HP [日本女性会議2016秋田](http://www.jwc2016akita.jp) で検索

